

募集要項

「未来へ紡ぐ深草の記憶」
デジタルアーカイブ

あなたの記憶が
未来を創る

写真募集

～貴重な写真・古絵図・絵はがき・動画等をデジタル化して保存・継承します～



募集テーマ

将来に遺したい深草地域の暮らしと文化



昭和21年頃 国立京都病院正門

明治期の鴨川運河

昭和41年 街道沿いの町家
(京都府立京都学・歴彩館 京の記憶アーカイブから)

募集期間

令和3年6月7日(月)～
令和3年9月10日(金)

お問合せ先

深草地域の文化「保存・継承・創造」プロジェクト実行委員会
事務局:深草支所まちづくり推進担当 電話075-642-3203
メールfukakusa-machi@city.kyoto.jp



Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

令和3年度文化庁文化芸術振興費補助金
(地域文化財総合活用推進事業)

未来へ紡ぐ 深草の記憶



昭和4年 伏見街道沿い 松鶴園のお茶の初荷

はじめに

伏見区深草地域は、稻荷山や大岩山の山麓の自然を基盤に奥深い歴史があり、古くは日本書紀に登場し、平安時代には陵墓や寺院が建立され都人が訪れ「うづら鳴く深草の里」と詠われました。伏見城築城により伏見街道や大津街道が整備され、江戸時代には稻荷大社参詣等で諸国からの往来も盛んになり、伏見人形や深草うちわなど伝統産業が発達しました。明治になり旧東海道線・鴨川運河等ができ、陸軍の施設が多く造られました。戦後は平和への教育を刻むなど、歴史や文化及び自然に恵まれた個性豊かな発展を遂げてきました。

時代の移り変わりとともに、深草のまちも姿を変えてきましたが、先人たちが営んできた足跡やルーツは今もなお多く残っています。そうした地域の暮らしと文化は、身近であるがゆえに、語り継ぎ、意識に留め続けなければ、その良さ・重要性に気づかれることなく失われてしまいます。

「深草地域が何を大切にし、これから何を守るのか」。未来のまちづくりを描いていくためには、地域のルーツや文化・歴史を共有し、地域ぐるみで考え、深草の未来を創造していくことが重要であると考えています。

そこで、地域の文化・歴史団体、龍谷大学、深草支所で構成する「深草地域の文化『保存・継承・創造』プロジェクト実行委員会」(以下「本実行委員会」という)では、地域の皆さんから、深草地域の「暮らしと文化」にまつわる古写真等を収集し、デジタル化し、住民全体で共有する財産として、次世代へ引き継ぐプロジェクトを呼びかけます。

かけがえのない歴史・文化を伝える写真等や動画。これらを遺し、次世代が活用できるよう、地域ぐるみで数多く収集したいと考えます。ぜひ、ご協力をお願いします。

※デジタルアーカイブとは

文化財等をデジタル化して記録保存を行うことを言います。本プロジェクトでは、市民の皆様から収集した古写真等をデジタル化して保存し、次世代へ引き継ぐためにホームページ等で公開して閲覧・ダウンロードできるようにします。

募集対象

昭和以前(昭和を含む)に撮影・作成された深草地域の「写真」「地図」「古絵図」「絵はがき」「引き札」「ポスター」(以下「写真等」という)及び「動画の記録媒体(フィルム等)」の現物(原本)とします。

- 写真等の大きさ(動画を除く)は、A3サイズ(297mm×420mm)までとしますが、それ以上の場合は、別途ご相談ください。
- 動画の記録媒体(フィルム等)はデジタル化されている場合でも対象です。
- 写真等及び動画の記録媒体(フィルム等)は、デジタル化後にご返送します。

※「深草地域」とは、伏見区の稻荷学区・砂川学区・深草学区・藤森学区・藤城学区内を指します。

※「引き札」とは、江戸時代から大正時代頃の商店広告等のチラシを指します。

※動画の記録媒体(フィルム等)はフィルムの劣化状態によりデジタル化できない場合があります。

募集テーマ

「将来に遺したい深草地域の暮らしと文化」

昭和以前(昭和を含む)の深草地域の営みがイメージできるもので、以下の項目のいずれかに関係する写真等及び動画の記録媒体(フィルム等)を募集します。

- ①年中行事(祭り・伝統行事)
- ②文化的景観(歴史的な町並み景観・建造物、生活空間の風景、風習、鴨川運河、竹林等)
- ③伏見街道・大津街道沿いのにぎわい(街道沿いの町家、商業、邸宅等)
- ④軍施設からのまちの変遷(軍関係施設やその後の施設等)
- ⑤近郊農業の風景や特産品(お茶、筍など)
- ⑥芸術家や文化人との関わり(藤原俊成、伊藤若冲、堂本印象等)
- ⑦伝統産業(深草うちわ、伏見人形、深草瓦等)
- ⑧その他



■廃止直前の京都市電・稻荷停留所
(撮影:中村進一)



■昭和初期 農家(大龜谷大根と茶畑)



■明治期の鴨川運河



■練兵場 航空部学生の様子



■伏見稻荷大社 千本鳥居



■昭和初期 大岩山で松茸取りと宴会



■極楽橋 大正11年竣工時撮影(京都市上下水道局所蔵)

募集期間

令和3年6月7日(月)～令和3年9月10日(金)

活用方法

- 本実行委員会で選定し、デジタルアーカイブ化のうえ、特設ホームページや普及啓発の動画での公開を予定しています。また、ワークショップ・まち歩き・シンポジウム等での使用や、広報紙等に掲載させていただく場合があります。
- 特設ホームページにおいて、本実行委員会から許可を受けた者が無償で写真等及び動画をダウンロードできるようにします。
- 選定においてデジタルアーカイブ化されなかった写真等についても、当該事業の基礎資料とさせていただきます。

応募資格

どなたでもご応募いただけます。
(深草や伏見区に居住・非居住を問いません)

応募方法

■写真等(動画を除く)の場合

応募写真等1枚ごとに、応募用紙に必要事項を書き、写真等を添えて、深草支所まちづくり推進担当に直接持参または郵送してください。

■動画の記録媒体(フィルム等)の場合

応募する動画1つにつき、応募用紙に必要事項を書き、記録媒体とともに、深草支所まちづくり推進担当に直接持参または郵送してください。また既にデジタル化されている動画の場合は、CD又はDVD等に記録した後、応募してください。

※国外の場合は、メールも可(送り先:fukakusa-machi@city.kyoto.jp)。

※応募用紙は、深草支所まちづくり推進担当にあります。

伏見区ホームページからもダウンロードできます。

深草アーカイブ

検索



郵送先

〒612-0861

京都市伏見区深草向畠町93番地の1
深草支所まちづくり推進担当
デジタルアーカイブ担当宛



応募にあたっての注意事項

応募される方は、以下の①～⑤の事項に同意のうえ、写真等及び動画をご応募ください。応募されたことをもって、①～⑤の事項に同意したものとみなします。

①写真等及び動画について

- a 応募された写真等及び動画について、本実行委員会から確認のための問い合わせ等があること。
- b 本実行委員会及び本実行委員会が許可する団体・学校等からの取材に可能な限り協力すること。
- c 次に該当する写真等及び動画は受け付けをお断りします。応募があった場合でも掲載等を行いません。
- ・深草地域外で撮影されたもので、深草地域に由来しない被写体が写っている写真等及び動画
- ・書籍、テレビ等からの複写複製されたもの(コピー、録画など)
- ・被写体の許諾を得ていないなど、被写体の肖像権を侵害するもの
- ・被写体の個人情報が特定されるもの
- ・政党色のあるもの
- ・公の秩序、善良な風俗に反するもの
- ・法令等に違反するもの
- ・上記に該当するおそれのあるもののほか、掲載が適切でないと本実行委員会が判断したもの

②著作権・肖像権等について

- ・掲載された写真等及び動画の著作権は、応募者(撮影者)が所有していますが、応募者は、本実行委員会及び本実行委員会から許可を受けた者(以下「使用者」という)に対し著作者人格権に基づく権利の主張を一切行わないものとします。
- ・使用者は、ホームページ、SNS、動画での公開や広報紙、印刷物等への掲載、イベント時での掲示等について、応募写真等及び動画を無償で使用する権利を保有するものとします。
- ・応募された写真等及び動画の使用にあたり、必要に応じてトリミングやデザイン処理、サイズや明るさの調整などの加工をする可能性がありますので、ご了承ください。
- ・応募写真等及び動画について、著作権侵害、肖像権侵害等に係る紛争等が生じた場合には、応募者自身の責任において当該紛争等を解決するものとし、使用者は一切の責任を負わないものとします。

③掲載について

- ・ホームページでの公開や広報物等への掲載可否、掲載時期等は、本実行委員会で判断させていただきますので、ご了承ください。
- ・掲載等にあたり、応募者への連絡・確認は行いません。また、使用期間に期日は設けません。
- ・本実行委員会が製作するホームページは、掲載された写真等及び動画を本実行委員会から許可を受けた者が無償でダウンロードできる仕様とします。

④写真等及び動画の記録媒体の破損等について

- ・送付中の事故や破損については、その責任を負いかねます。
- ・応募写真及び動画の記録媒体の取り扱いには十分注意いたしますが、万一の事故に対する責任は負いかねますので、ご了承ください。

⑤個人情報の取り扱いについて

応募にあたり、記載いただいた個人情報は、厳正な管理下で取り扱うものとし、応募内容に関するお問い合わせや作品の返却など、当該事業の運営に必要な範囲でのみ使用します。

※応募写真等及び動画の記録媒体の返却について
デジタルアーカイブ選定結果後(12月上旬ごろ)、順次郵送にて返却いたします。

「未来へ紡ぐ深草の記憶」 デジタルアーカイブ

応募用紙

氏名
(ペンネームも可)

写真等、動画のタイトル				
撮影日 ※〇年〇月〇日または〇年頃				
撮影場所 ※〇〇あたりでも可				
写真等、動画の説明 <small>※該当する項目に〇をし、写真等の説明(詳細)を記載してください。</small>	① 年中行事(祭り・伝統行事)	⑤ 近郊農業の風景や特産品		
	② 文化的景観	⑥ 芸術家や文化人との関わり		
	③ 伏見街道・大津街道沿いのにぎわい	⑦ 伝統産業		
	④ 軍施設からのまちの変遷	⑧ その他		
	■応募写真等、動画の説明(どういう場面か、なにをしているか等)			
	■将来に遺したい理由(伝えたいこと)			

問合せ先
※非公開情報

氏名	
住所	
電話番号またはメールアドレス	

※上記の項目は全て、必須事項になりますので、必ず記載してください。

※応募写真等、動画1つにつき、応募用紙1枚を記載してください。

※応募内容について、問合せさせていただくことがあります。【応募締切：令和3年9月10日(金)】

実行委員会記入欄

管理番号：